

平成 24 年度 第 2 回企業見学会

## 職人集団『平成建設』を探る！

～外注なしのエリート大工集団とは？～

毎回、独創的な企業の経営者にお話をお伺いする「企業見学会」。今回は、静岡県沼津市に本拠を置く、(株)平成建設の見学会を2月22日に実施し、同社の秋元社長と懇談を行った。

見学会には、当協会の高島副会長、澤田中小企業委員長を始め、総勢10名が参加した。

同社のメインの事業は、個人向けの注文建築、リフォーム、賃貸マンションの建設・管理などである。一般的に建設業界では、建設の大半の工程をアウトソース（外注）し施工監理に特化しているが、同社では、ほとんどの工程を自社の社員が行っている。社員の約9割は大卒・院卒で、一人で複数の工程を担当できる技能を習得している。

同社では、現場でのコミュニケーションが活発に行われ、工期の短縮にも寄与している。また、ハウスメーカーの台頭により減少した大工の育成に特に力を入れている。

秋元社長との懇談会では、起業に至った経緯や経営の考え方、大工などの専門職に対する人事考課方法、社員の投票による部長の選任制度など、多岐に亘って参加者から質問が寄せられた。

「社員で全てを行うなんて、周りの人は皆反対したが、逆に『これはいける!』と思った。皆がやらないので儲かるから。」と秋元社長の説明は明快であった。

また秋元社長自ら、本社内（工場や事務所、ショールーム等）をご案内戴き、その後の懇親会にもご参加戴いた。

参加者からは、「充実した時間を過ごすことができ、とても参考になった」との感想を戴いた。



秋元社長（中央）と記念撮影